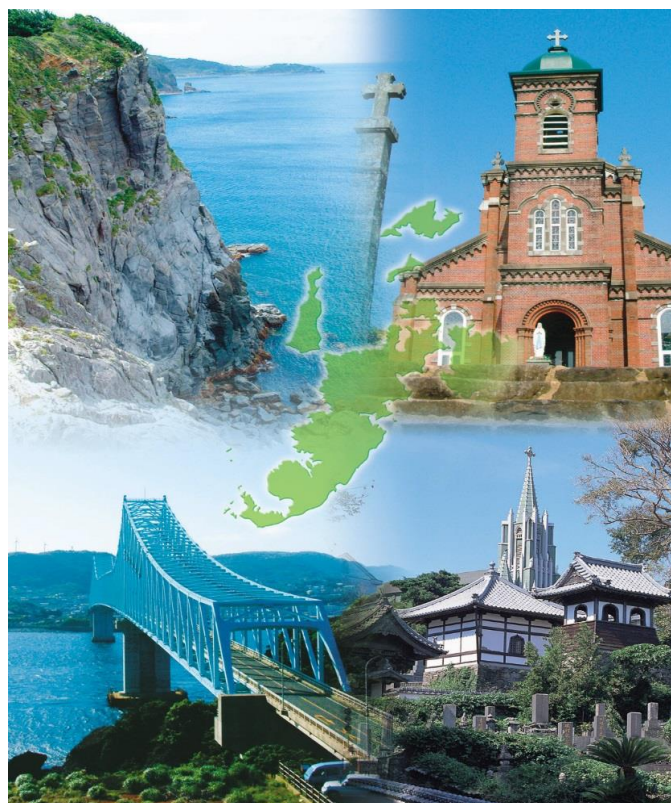


平戸市総合計画実施計画
平戸市未来創造羅針盤
アクションプラン



令和2年度～令和4年度



平戸市

目 次

アクションプラン（実施計画）の概要	P	1
総合計画施策体系図	P	3
1 事業計画		
【共通プロジェクト】		
きずなをつなぐプロジェクト【協働、地域コミュニティ、シビックプライド】		
1 みんなで進める協働のまちづくり	P	4
2 誇りと夢を持てるまちづくり	P	4
【基本プロジェクト1】		
しごとをひろげるプロジェクト【産業、雇用】		
1 たくましく元気な産業の振興	P	6
2 魅力あるしごとの創造	P	12
【基本プロジェクト2】		
ひとをそだてるプロジェクト【子育て、教育】		
1 健やかに成長する子育て環境の整備	P	14
2 生涯にわたる学習による人づくり	P	16
【基本プロジェクト3】		
くらしをまもるプロジェクト【保健、医療、福祉】		
1 笑顔輝く健康生活の実現	P	20
2 安心安全な医療体制の充実	P	22
3 みんなが活躍できる福祉の充実	P	24
【基本プロジェクト4】		
まちをつくるプロジェクト【定住・移住、自然環境、生活基盤】		
1 住みたい住みたいまちづくり	P	26
2 未来へつなぐ自然環境	P	28
3 住み良いまちを支える生活基盤の実現	P	30
【基本プロジェクト5】		
たからをみせるプロジェクト【観光、文化、シティプロモーション】		
1 キラリ輝く観光地平戸	P	35
2 後世に伝える平戸の宝	P	38
3 シティプロモーション戦略の推進	P	40
【基本プロジェクト6】		
ちからをつけるプロジェクト【行財政運営】		
1 将来を見据えた行財政運営	P	41
各プロジェクトに共通するやるばい指標	P	43
2 財政計画	P	44

アクションプラン（実施計画）の概要

1 計画の目的

アクションプラン（実施計画）は、総合計画に掲げられたまちづくり未来図・設計図（基本構想）及びまちづくりデッサン（基本計画）の目標達成に向け、まちづくりデッサンに定められた具体的方策のうち実現手段を有する施策を、現実の行財政運営の中で重点的かつ効果的に実施していくため、社会経済状況及び地方財政状況の変化に応じて改善を加えながら、計画実施のため具体的な財源の見通しを立て、予算編成や行財政運営の指針とする。

平成30年度を初年度とし、令和9年度を目標年度とするまちづくり未来図・設計図及びまちづくりデッサンに基づき、令和2年度から令和4年度までの3年間に実施を予定する施策・事業を計画的に推進するとともに、健全な行財政運営を図ることを目的とする。


また、基本施策の目標値である「やるばい指標（成果指標）」により、各施策の進捗状況の確認を行う。

2 計画の性格

- (1) この計画は、まちづくりデッサン（前期）に示された施策を現実の行政運営の中でどのように具体化し、実施していくかを明らかにするもので、毎年度の予算編成や事業実施の指針となるものである。
- (2) この計画は、市が事業主体となるものを中心に策定を行うが、国・県などが主体となる事業であっても市の施策と密接な関連のあるものについては計画の対象とする。
- (3) この計画は、社会経済情勢や本市財政状況などの変化に柔軟に対応していくため、毎年計画の見直しを行うローリング方式により策定する。

3 計画の期間

令和2年度から令和4年度までの3年間

平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
まちづくり未来図・設計図 平成30年度～令和9年度									
まちづくりデッサン(前期) 平成30年度～令和4年度					まちづくりデッサン(後期) 令和5年度～令和9年度				
アクションプラン 平成30年度～令和2年度									
	アクションプラン 令和元年度～令和3年度								
		アクションプラン 令和2年度～令和4年度							
									

4 アクションプランの実現

本市の未来像である『夢 あふれる 未来のまち 平戸』を実現するために、「きずなをつなぐプロジェクト」【協働、地域コミュニティ、シビックプライド】を共通プロジェクトに設定し、

- ① 「しごとをひろげるプロジェクト」 【産業、雇用】
- ② 「ひとをそだてるプロジェクト」 【子育て、教育】
- ③ 「くらしをまもるプロジェクト」 【保健、医療、福祉】
- ④ 「まちをつくるプロジェクト」 【定住・移住、自然環境、生活基盤】
- ⑤ 「たからをみせるプロジェクト」 【観光、文化、シティプロモーション】
- ⑥ 「ちからをつけるプロジェクト」 【行財政運営】

の6つを基本プロジェクトを定めており、この各プロジェクトを施策の柱として、アクションプランの実現に向け努力していく。

5 アクションプランの方向性・展開

平成30年度からスタートした第2次平戸市総合計画に基づき各施策を展開していくと共に、人口減少抑制や地方創生に係る施策については、令和元年度末までに策定する「第2期平戸市総合戦略」にも反映し、重点的に取り組んでいく。また、総合計画に掲げた「シン・平戸創生プロジェクト」について積極的な取り組みを行い、新たな変革に繋げていく。

総合計画施策体系図

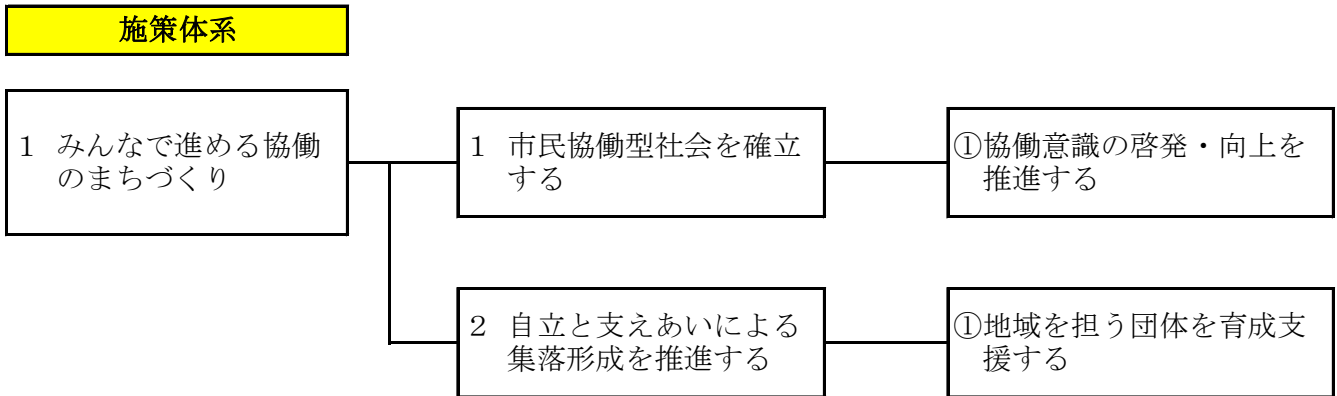
共通・基本プロジェクト	基本方向	基本施策
共通プロジェクト きずなをつなぐプロジェクト 【協働、地域コミュニティ、シビックプライド】	1 みんなで進める協働のまちづくり	1 市民協働型社会を確立する 2 自立と支えあいによる集落形成を推進する
	2 誇りと夢を持てるまちづくり	1 市民のシビックプライドを高める
基本プロジェクト1 しごとをひろげるプロジェクト 【産業、雇用】	1 たくましく元気な産業の振興	1 次代につながる農林業を振興する 2 持続可能な水産業を確立する 3 活力のある商工業を振興する 4 平戸製品の販路を拡大する
	2 魅力あるしごとの創造	1 新たな産業を構築する
基本プロジェクト2 ひとをそだてるプロジェクト 【子育て、教育】	1 健やかに成長する子育て環境の整備	1 子育て支援を充実する
	2 生涯にわたる学習による人づくり	1 生涯学習・社会教育を充実する
		2 人権を身近なものとする
		3 男女共同参画社会を実現する
		4 恒久平和の実現に向け取り組む
		5 平戸の明日を担う人材を育成する
6 市民が気軽に参加できるスポーツを推進する		
基本プロジェクト3 くらしをまもるプロジェクト 【保健、医療、福祉】	1 笑顔輝く健康生活の実現	1 生涯を通じた健康づくりを推進する
	2 安心安全な医療体制の充実	1 安心できる地域医療の体制を整備する
	3 みんなが活躍できる福祉の充実	1 高齢者が住みやすい環境を構築する
2 障がいのある人もない人も共に生きる 3 地域の支えあいで福祉を充実する		
基本プロジェクト4 まちをつくるプロジェクト 【定住・移住、自然環境、生活基盤】	1 住みたい住み続けたいまちづくり	1 定住・移住者を支援する
	2 未来へつなぐ自然環境	1 持続可能な低炭素社会を実現する
		2 美しい自然環境を守る
		3 循環型社会を構築する
		4 良好な生活環境を確保する
	3 住み良いまちを支える生活基盤の実現	1 くつろぎと魅力のある居住空間を形成する
		2 安全で安心な水道水を安定的に供給する
		3 良好な都市環境を形成する
		4 災害に強いまちづくりを推進する
		5 生命財産を守る消防救急体制を充実する
		6 交通安全対策を推進する
		7 安心できる消費生活環境や防犯対策を推進する
8 暮らしを支える公共交通基盤を確保する		
9 快適な交通ネットワークを整備する		
基本プロジェクト5 たからをみせるプロジェクト 【観光、文化、シティプロモーション】	1 キラリ輝く観光地平戸	1 DMOを推進する
		2 おもてなしの観光地づくりを推進する
		3 五感型観光を推進する
		4 観光誘客プロモーションを強化する
		5 外国人観光客を誘客する
		6 歴史を活かした地域間交流・国際交流を促進する
2 後世に伝える平戸の宝	1 歴史・伝統文化を保存・継承・活用する	
	2 芸術文化活動を推進する	
3 シティプロモーション戦略の推進	1 平戸の魅力を発信する	
基本プロジェクト6 ちからをつけるプロジェクト 【行財政運営】	1 将来を見据えた行財政運営	1 持続可能な自治体を経営する
		2 安定した健全財政を推進する

1 事業計画

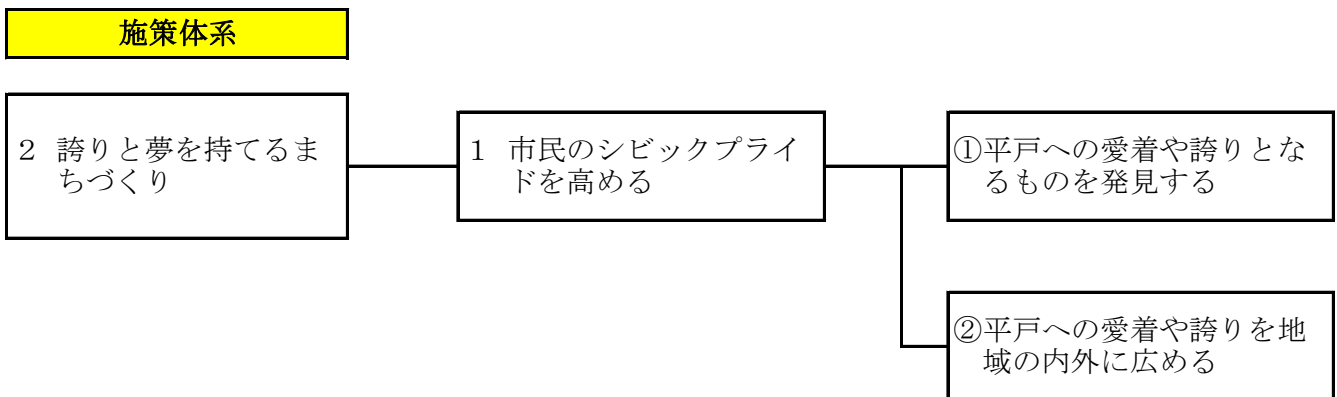
共通プロジェクト

きずなをつなぐプロジェクト【協働、地域コミュニティ、シビックプライド】

1 みんなで進める協働のまちづくり



2 誇りと夢を持てるまちづくり



やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		現況値		前期目標値 (令和4年度)	最終目標値 (令和9年度)
	年度	現況値	年度	現況値		
ボランティア団体数	H28	211 団体	H30	217 団体	220 団体	230 団体
市民と進める協働事業数	H28	107 事業/年	H30	90 事業/年	200 事業/年	250 事業/年
集落支援員及びパート職員研修回数	H28	2 回/年	H30	3 回/年	2 回/年	2 回/年

(令和2年度～令和4年度)

令和元年度実施計画

● 事業実施年度

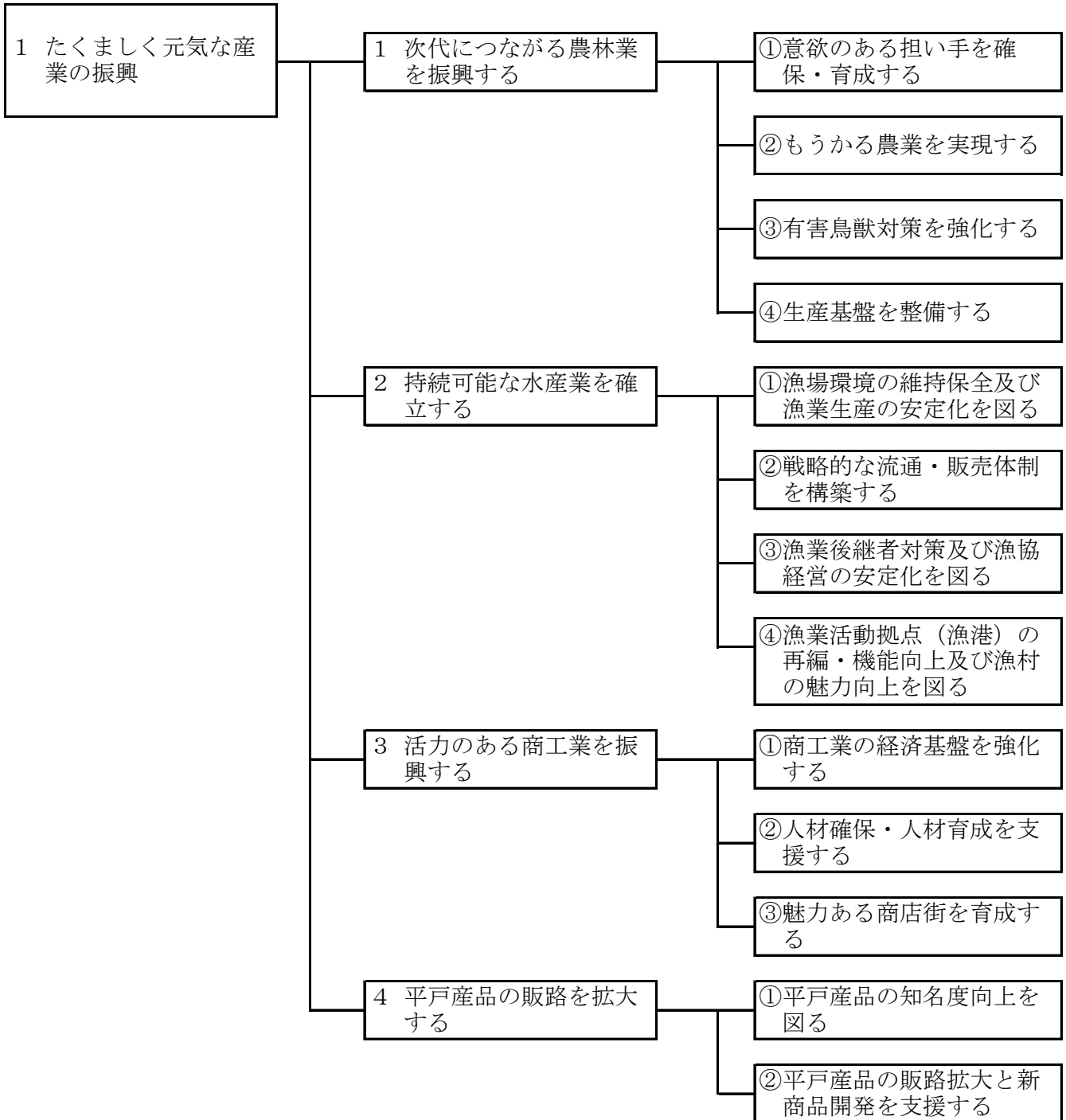
施策体系	区分	事業名	事業内容	R2	R3	R4	担当部署
市民協働型社会を確立する	S	協働によるまちづくり支援事業	協働によるまちづくりに資する事業及び市民活動団体等への支援	●	●	●	地域協働課
自立と支えあいによる集落形成を推進する	H	地区公民館整備事業	地区住民の自治活動、生涯学習の拠点づくりに対する補助	●	●	●	生涯学習課
自立と支えあいによる集落形成を推進する	S	コミュニティ推進事業	地域が一体となり、地域の課題解決に取り組むまちづくり運営協議会の設立・支援を行う	●	●	●	地域協働課
市民のシビックプライドを高める	S	未来を担う人材創出事業	平戸市内における若年層の流出を抑制し、産業人材の育成と地域の安定を目指し、市内中学から市内県立高校への進学率を高め[高校の魅力アップ(ふるさと教育・キャリア教育の充実)]、高校の安定的存続を図ることを目的とする。	●	●	●	企画財政課

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト1
しごとをひろげるプロジェクト【産業、雇用】

1 たくましく元気な産業の振興

施策体系



やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値 (令和4年度)	最終目標値 (令和9年度)
	年度	現況値	年度			
新規就農者数	H28	8人/年	H30	6人/年	6人/年	6人/年
主要農林畜産物販売額	H28	57.6億円/年	H30	53.7億円/年	56億円/年	55億円/年
繁殖雌牛の平均飼養頭数	H28	8.4頭/戸	H30	9.4頭/戸	10.0頭/戸	12.5頭/戸
沿岸漁業における新規就業者数	H28	4人/年	H30	3人/年	8人/年	8人/年
水産物の総販売高	H28	55億円/年	H30	60億円/年	55億円/年	55億円/年
卸売・小売商品販売額	H28	316億円/年	H30	326億円/年	306億円/年	297億円/年
製造品出荷額	H28	83億円/年	H30	87億円/年	85億円/年	87億円/年
製造業における市内事業所数	H28	65箇所	H30	59箇所	71箇所	76箇所
平均平戸市有効求人倍率	H28	1.19倍/年	H30	1.34倍/年	1.10倍/年	1.15倍/年
高校新卒者の地元就職者数	H28	14人/年	H30	18人/年	15人/年	15人/年
空き店舗などを活用した新規開業件数	H28	6件	H30	9件	18件	28件
新特産品開発数	H28	61品	H30	71品	91品	116品
平戸産品取扱店舗数 (都市圏)	H28	53店舗	H30	64店舗	71店舗	86店舗
6次産業化における支援件数	H28	1件	H30	2件	13件	23件

(令和2年度～令和4年度)

令和元年度実施計画

● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	R2	R3	R4	担当部署
次代につながる農林業を振興する	H	新構造改善加速化支援事業	認定農業者等が行う経営規模拡大や高付加価値化に必要な施設の整備、新規就農者の就農に必要な施設等整備の支援	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	チャレンジ園芸1000億推進事業	環境制御技術などによる収量・品質向上、作業の分業化、省力化などによる担い手の規模拡大を図るための取り組みに対する支援	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	平戸式もうかる農業実現支援事業	担い手の確保・育成及び園芸用施設、繁殖牛舎等の整備に対する補助	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	鳥獣被害防止総合対策事業	イノシシによる農作物被害防止のため、農家が整備するワイヤーメッシュ柵及び電気柵に対する補助	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	畜産クラスター構築事業	家畜農家等の規模拡大に取り組むための、家畜飼養管理施設整備や家畜の導入に対する補助	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	農村地域防災減災事業	県営事業で行うため池整備に係る地元負担金	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	海岸保全施設整備事業	県営事業で行う海岸防波堤等の高潮浸食対策に係る地元負担金	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	農業競争力強化基盤整備事業	県営事業で行う基盤整備に係る負担金	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	農業農村整備事業	農道及び小規模農業用かんがい施設の整備に対する補助	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	環境林整備事業	松くい虫による被害木の伐倒駆除	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	森林病虫害等防除事業	松くい虫対策のための航空防除、地上散布及び樹幹注入	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	林道開設事業	林道の新規開設 [駕ノ岳線]	●			農林課

(令和2年度～令和4年度)

令和元年度実施計画

● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	R2	R3	R4	担当部署
次代につながる農林業を振興する	H	農業水路等長寿命化・防災減災事業 県工事負担金	久吹ダム水管理施設の全面更新に対する支援	●	●		農林課
次代につながる農林業を振興する	S	鯛の鼻地区パイロット事業未換地解消事業	換地処分登記の完了	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	S	新規就農総合支援事業	就農後の新規就農者に対する支援	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	S	産地を支える人材確保推進事業	新規就農者確保・育成に向けた情報発信及び新規就農者の相談、フォローアップ体制の整備	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	S	離島輸送コスト支援事業（農林）	離島地区の農産物に係る輸送コストの低減化に対する支援	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	S	平戸牛の里づくり事業	平戸牛の産地力向上及び全国和牛能力共進会対策に係る補助	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	S	中山間地域等直接支払交付金事業	中山間地域の農地の維持等を目的とした農業生産活動等に対する支援	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	S	多面的機能支払交付金事業	地域ぐるみで行う農地・農業用施設の保全管理活動の取り組みに対する支援	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	S	農地中間管理事業	農地の有効利用の継続や農業経営の効率化を進める担い手への農地利用の集積・集約化	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	S	農業産地力向上対策事業	園芸品目や肉用牛におけるICT活用技術の導入や集落営農の組織化のための取り組みに対する支援	●	●	●	農林課
持続可能な水産業を確立する	H	新水産業経営力強化事業	漁業所得の向上を目指すために策定した経営計画の達成に向けた漁船機器等及び共同利用施設の整備（輸送施設等）に対する支援	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	H	浜の活力再生・成長促進事業	漁業生産基盤の整備に対する支援（鮮度保持施設、漁船保全修理施設）	●		●	水産課

(令和2年度～令和4年度)

令和元年度実施計画

● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	R2	R3	R4	担当部署
持続可能な水産業を確立する	H	漁業後継者経営独立支援事業	後継者の確保・育成を図るため独立して漁業を行う者や漁家子弟に対し、所得向上や鮮度保持に向けた漁船機器等の整備に対する支援	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	H	漁港機能増進事業	漁港の利用者や漁業者の就労環境の改善など漁港機能の増進を図るための漁港施設整備 [新獅子漁港(根獅子地区)、早福漁港]	●	●		水産課
持続可能な水産業を確立する	H	水産生産基盤整備事業	地域水産業における水揚げ拠点漁港としての機能向上を図るための施設整備 [新獅子漁港]	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	H	漁村再生交付金事業	漁業者の就労環境改善及び漁船の安全確保並びに水揚げ環境改善のための漁港施設整備 [志々伎地区、古田漁港]	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	H	漁港施設機能強化事業	漁船及び漁港施設への被害防止を目的とした漁港施設の機能強化を図るための整備 [中野漁港(白石地区)、早福漁港、志々伎浦漁港]	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	H	水産基盤ストックマネジメント事業	老朽化が著しい漁港施設の機能を回復させるための機能保全工事	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	H	漁港関連道整備事業	生産拠点漁港から主要地方道までの道路整備 [新獅子漁港(獅子地区)]	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	H	浜の活力再生交付金事業	漁港施設における岸壁転落死亡事故防止のための車止め整備	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	H	漁港施設改修事業	市単独漁港整備	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	H	漁港整備事業県工事負担金	県営事業で行う漁港整備に係る地元負担金 [生月漁港、田助漁港、薄香湾漁港、館浦漁港、宮ノ浦漁港、県単独修築事業]	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	S	浜の魅力発信・漁業就業促進総合支援事業	新規就漁者の定着促進に対する支援	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	S	水産業普及指導事業	沿岸漁業再生のため、資源維持・管理の取り組みに対する支援	●	●	●	水産課

(令和2年度～令和4年度)

令和元年度実施計画

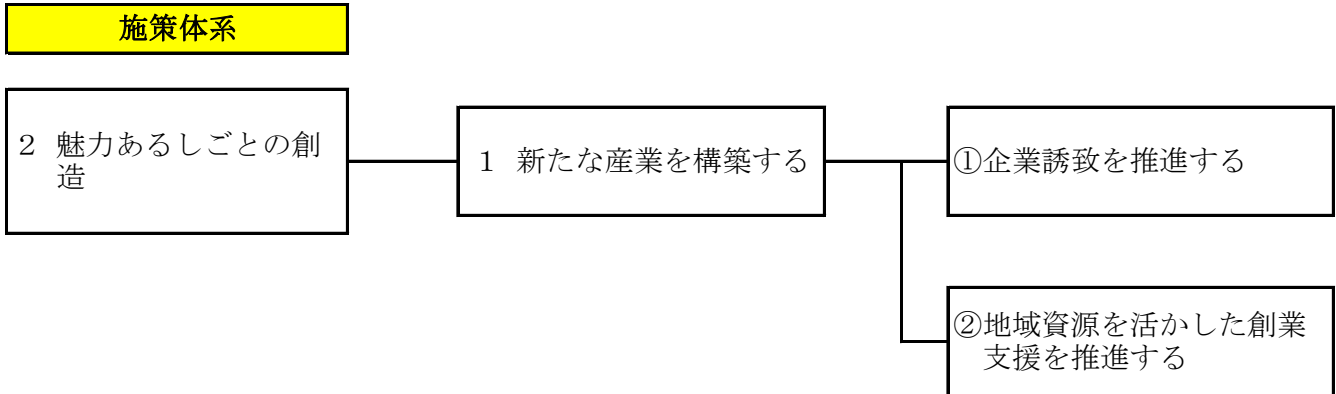
● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	R2	R3	R4	担当部署
持続可能な水産産業を確立する	S	水産多面的機能発揮対策事業	藻場の保全活動や水産業・漁村の多面的機能が効率的に発揮される地域取り組みに対する支援	●	●	●	水産課
持続可能な水産産業を確立する	S	離島輸送コスト支援事業（水産）	離島地区の水産物に係る輸送コストの低減化に対する支援	●	●	●	水産課
持続可能な水産産業を確立する	S	離島漁業再生支援交付金事業	離島地区の沿岸漁業再生のため、漁業集落の主体的な取り組みに対する支援	●	●	●	水産課
平戸産品の販路を拡大する	H	(仮称)地場商品開発総合支援対策事業	6次産業化に係る施設、機械等整備支援	●	●	●	商工物産課
活力のある商工業を振興する	S	にぎわいづくり支援事業	商店街の活性化、新商品の開発、特産品の販路開拓等に対する支援	●	●	●	商工物産課
活力のある商工業を振興する	S	中小企業振興対策事業	事業者に対する融資制度の利用促進及び負担軽減や各種団体等の支援	●	●	●	商工物産課
活力のある商工業を振興する	S	中小企業等人材育成支援事業	市内の中小企業者等が、経営に必要な能力・技術の習得や従業員の技術向上のための研修等に対する支援	●	●	●	商工物産課
活力のある商工業を振興する	S	地場企業就職促進事業	合同企業説明会、企業見学バスツアーの開催	●	●	●	商工物産課
平戸産品の販路を拡大する	S	平戸ブランド戦略的プロモーション事業	首都圏域を中心に効果的なプロモーション活動を行い、平戸産品の販路・取引拡大を展開し販売拠点の創出を図る	●	●	●	商工物産課

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト1
しごとをひろげるプロジェクト【産業、雇用】

2 魅力あるしごとの創造



やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値 (令和4年度)	最終目標値 (令和9年度)
	年度	現況値	年度			
企業立地数	H28	一社	H30	1社	2社	2社
立地企業などによる新規就業者数	H28	149人	H30	200人	280人	430人
年間創業者数	H28	14人	H30	28人	84人	154人
再生可能エネルギー施設導入件数	H28	10件	H30	0件	13件	15件

(令和2年度～令和4年度)

令和元年度実施計画

● 事業実施年度

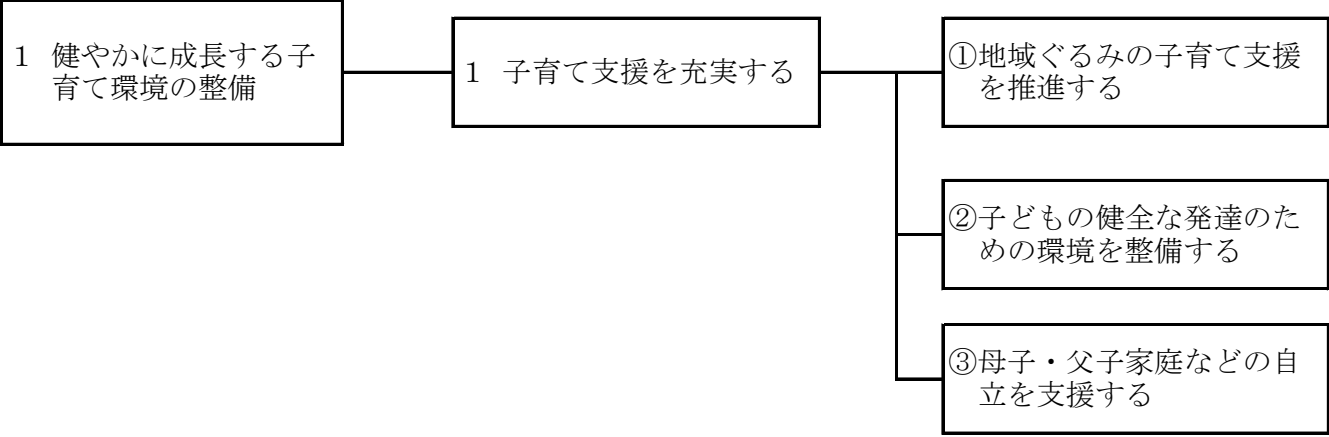
施策体系	区分	事業名	事業内容	R2	R3	R4	担当部署
新たな産業を構築する	H	(仮称)平戸市中小企業経営力強化促進事業	生産性向上と雇用創出による地域経済活性化を目的とする中小企業者等の設備投資を促進するための支援	●	●	●	商工物産課
新たな産業を構築する	H	平戸市社宅・社員寮等整備支援事業	社宅等を整備する企業、事業所等に対する支援	●	●		商工物産課
新たな産業を構築する	H	地域産業雇用創出チャレンジ支援事業	小規模事業者が取り組む事業拡充に対する支援	●	●		商工物産課
新たな産業を構築する	H	平戸市創業支援事業	創業を行う者に対する初期投資の支援	●	●	●	商工物産課
新たな産業を構築する	S	平戸市企業立地奨励条例奨励金	一定の雇用条件を満たした企業に対し、企業立地の促進を図るため、税制、融資、用地取得奨励金、施設整備奨励金、雇用促進奨励金、土地等賃借料奨励金等の優遇を行う	●	●		商工物産課
新たな産業を構築する	S	創業支援対策事業	創業セミナー及び創業相談会の開催	●	●	●	商工物産課

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト2
 ひとをそだてるプロジェクト【子育て、教育】

1 健やかに成長する子育て環境の整備

施策体系



やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値 (平成34年度)	最終目標値 (平成39年度)
	年度	現況値	年度			
平戸市ファミリー・サポート・センターサービス提供会員数	H28	一人	H30	41人	38人	50人
乳幼児健診受診率	H28	99.6%	H30	99.2%	100%	100%
妊婦健診受診率	H28	86.4%	H30	95.4%	100%	100%
多子世帯数の割合	H28	4.6%	H30	4.6%	4.6%以上	4.6%以上

(令和2年度～令和4年度)

令和元年度実施計画

● 事業実施年度

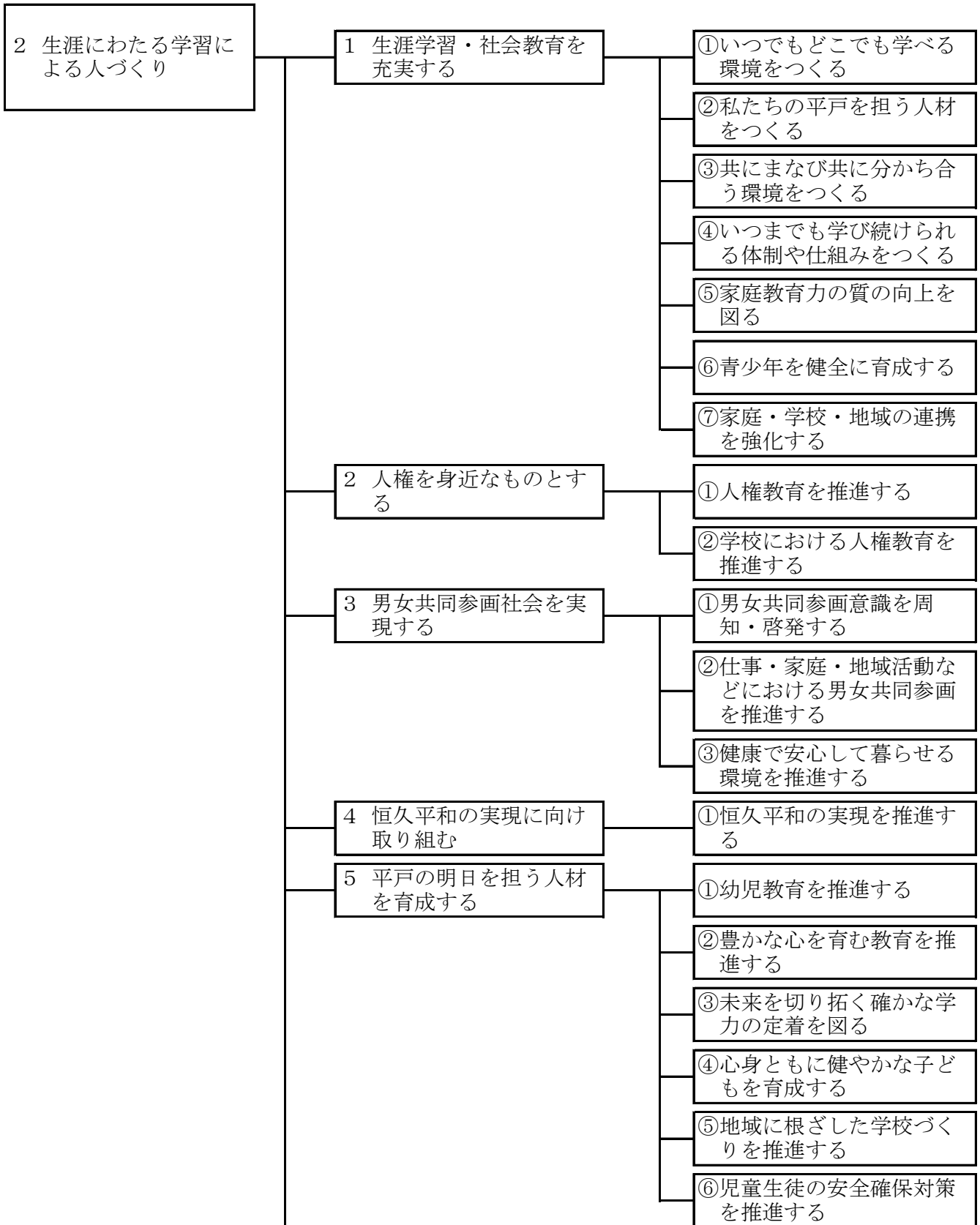
施策体系	区分	事業名	事業内容	R2	R3	R4	担当部署
子育て支援を充実する	H	放課後児童クラブ推進事業	放課後の児童の安全な居場所づくりと健全育成を行う場として放課後児童クラブの設置を行う	●			こども未来課
子育て支援を充実する	S	ファミリー・サポート・センター事業	子育て中の労働者や主婦等の多彩なニーズへの対応を図るため、地域における育児の相互援助活動を推進する	●	●	●	こども未来課
子育て支援を充実する	S	放課後児童健全育成事業	保護者が労働等により昼間家庭にいない児童の放課後対策として、放課後児童クラブを設置運営する団体への助成	●	●	●	こども未来課
子育て支援を充実する	S	地域子育て支援拠点事業	地域の子育て支援機能の充実を図ることにより、子育ての不安感等の緩和や子どもの健やかな成長を支援するため、子育て親子の交流等を促進する子育て支援拠点の設置を行う	●	●	●	こども未来課
子育て支援を充実する	S	保育所入所保育料軽減	保育料を国の基準額より下げることにより、子育て世帯の経済的負担を軽減する	●	●	●	こども未来課
子育て支援を充実する	S	福祉医療給付事業(児童福祉)	医療費の負担の大きい乳幼児、小中学生、ひとり親家庭の親と子ども等に対する医療費の一部助成	●	●	●	こども未来課
子育て支援を充実する	S	保育対策総合支援事業	保育士の人材確保や離職防止を図るため、保育補助者の雇い上げに要する経費の一部助成及び寄宿舎借上げに対する補助	●	●	●	こども未来課
子育て支援を充実する	S	育児用品貸出事業	子育て家庭の経済的負担の軽減及び乳幼児の健やかな成長を支援するための育児用品の無償貸し出し	●	●	●	こども未来課

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト2
 ひとをそだてるプロジェクト【子育て、教育】

2 生涯にわたる学習による人づくり

施策体系



6 市民が気軽に参加できるスポーツを推進する

①市民ひとり1スポーツを推進する

②スポーツの競技力向上を図る

③スポーツ関係団体との連携及び組織の強化を充実する

やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値 (令和4年度)	最終目標値 (令和9年度)
	年度	現況値	年度			
生涯学習まちづくり出前講座数（市民編）	H28	78 回/年	H30	189 回/年	100 回/年	100 回/年
公民館講座数	H28	63 回/年	H30	54 回/年	70 回/年	70 回/年
一人あたりの図書館貸出資料数	H28	6.7 点/年	H30	7.7 点/年	9.0 点/年	10.0 点/年
ファシリテーター利用者数	H28	62 人/年	H30	206 人/年	300 人/年	300 人/年
生涯学習パスポート奨励証表彰者数	H28	15 人/年	H30	21 人/年	20 人/年	25 人/年
生涯学習人材育成研修会参加者数	H28	19 人/年	H30	337 人/年	30 人/年	30 人/年
平戸市人権教育研究大会参加者数	H28	107 人/年	H30	150 人/年	200 人/年	250 人/年
人権教育講座参加者数	H28	— 人/年	H30	82 人/年	210 人/年	210 人/年
各種審議会・委員会などへの女性の登用率	H28	18.2 %	H30	17.4 %	30.0 %	35.0 %
市の管理職に占める女性の割合	H28	17.2 %	H30	18.2 %	25.0 %	30.0 %
学校図書館標準冊数整備状況	H28	102 %	H30	108 %	100 % 以上	100 % 以上
全国学力・学習状況調査結果	H28	全国平均以下	H30	全国平均以下	全国平均以上	全国平均以上
小・中学生の年間読書量	H28	小学生147冊/年 中学生 22冊/年	H30	小学生170冊/年 中学生 24冊/年	現況値と同程度	現況値と同程度
健康まつり・市民運動会参加者数	H28	4,658 人/年	H30	1,352 人/年	7,500 人/年	7,500 人/年
公民館講座「軽スポーツ教室」参加者数	H28	658 人/年	H30	759 人/年	1,000 人/年	1,000 人/年
市民体育祭参加者数	H28	1,663 人/年	H30	2,726 人/年	1,800 人/年	1,800 人/年
少年スポーツ団体指導者研修会参加者数	H28	63 人/年	H30	99 人/年	100 人/年	100 人/年

(令和2年度～令和4年度)

令和元年度実施計画

● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	R2	R3	R4	担当部署
生涯学習・社会教育を充実する	H	生月町中央公民館移転改修事業	建物の老朽化及び耐震性が無いため、生月支所を利活用し、利用者の安全性及び地域住民の避難所としての機能を確保する	●			生涯学習課
生涯学習・社会教育を充実する	H	田平町中央公民館大ホール改修工事	大ホール天井耐震改修及び床改修等	●	●		生涯学習課
生涯学習・社会教育を充実する	H	田平町中央公民館駐車場用地購入事業	駐車場用地の購入		●		生涯学習課
生涯学習・社会教育を充実する	S	放課後子ども教室推進事業	放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用して、子どもたちの安全・安心な居場所を設け、交流活動等の取り組みを実施する	●	●	●	生涯学習課
生涯学習・社会教育を充実する	S	絵本はじめましてブックスタート事業	乳児と保護者が、絵本を介してふれあう時間を作るため、絵本の配布を行う	●	●	●	生涯学習課
生涯学習・社会教育を充実する	S	読書推進事業	図書館利用の底辺拡大及び図書の利用促進を図るため、読書に関する諸行事を行い、図書に接する機会を増やす	●	●	●	生涯学習課
生涯学習・社会教育を充実する	S	生涯学習推進事業	社会生活を学習活動と捉え、まちづくりにつながる環境整備を推進すると共に、講演会の実施等による学ぶ意欲作りや指導者の養成及び学習成果の活用を図る	●	●	●	生涯学習課
男女共同参画社会を実現する	S	男女共同参画社会推進事業	男女協同参画社会を推進するため、講演会や学習会等を開催する	●	●	●	総務課
平戸の明日を担う人材を育成する	H	校舎大規模改造	南部中学校校舎の大規模改造	●	●		教育総務課
平戸の明日を担う人材を育成する	H	スクールバス整備事業	導入後12年を経過している車両の入替			●	教育総務課
平戸の明日を担う人材を育成する	H	学校給食用備品整備事業	学校給食にかかる厨房機器等の整備	●	●	●	教育総務課
平戸の明日を担う人材を育成する	S	I C T教育推進整備事業	I C T機器を活用した教育の推進のための環境整備	●	●	●	教育総務課 学校教育課

(令和2年度～令和4年度)

令和元年度実施計画

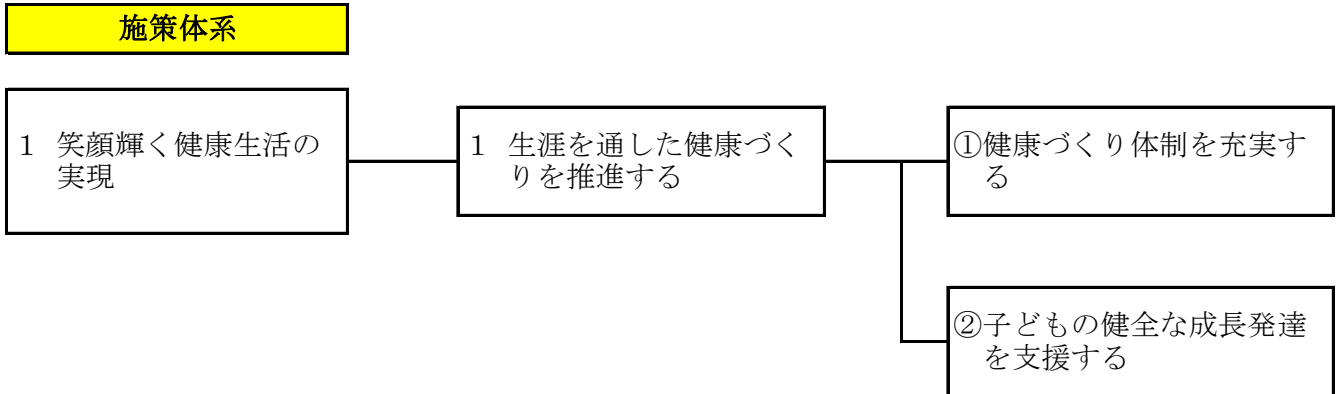
● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	R2	R3	R4	担当部署
平戸の明日を担う人材を育成する	S	イングリッシュ・タウン事業	英語力の向上を図るため、英語暗唱大会やイングリッシュキャンプ等の開催及び英語検定料の助成	●	●	●	教育総務課 学校教育課 生涯学習課
平戸の明日を担う人材を育成する	S	学校図書館支援員配置事業	読書環境の充実のための学校図書館支援員の配置	●	●	●	教育総務課 学校教育課
平戸の明日を担う人材を育成する	S	学力向上対策事業	学習内容の定着度を診断・分析し、指導に活かすための標準学力調査の実施	●	●	●	教育総務課 学校教育課
平戸の明日を担う人材を育成する	S	生徒理解支援事業	いじめの早期発見や不登校及び学級崩壊の予防として、中学生を対象としたアンケートを行い、よりよい学級運営や各生徒への対応を行うための調査分析	●	●	●	教育総務課 学校教育課
平戸の明日を担う人材を育成する	S	外国語指導助手招致事業	学校における英語教育推進のための外国語指導助手の招致	●	●	●	教育総務課 学校教育課
市民が気軽に参加できるスポーツを推進する	H	南部屋内体育館整備事業	既存施設の老朽化及び耐用年数の経過により、新たな施設を整備するもの	●	●	●	生涯学習課
市民が気軽に参加できるスポーツを推進する	S	スポーツ推進事業	生涯スポーツの推進及び各種スポーツ団体の支援と育成	●	●	●	生涯学習課

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト3
 暮らしをまもるプロジェクト【保健、医療、福祉】

1 笑顔輝く健康生活の実現



やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値 (令和4年度)	最終目標値 (令和9年度)
	年度	現況値	年度			
特定健診の受診率	H28	52.8 %	H30	55.3 %	60.0 %	60.0 %
特定保健指導の実施率	H28	59.2 %	H30	60.5 %	60.0 %	60.0 %
乳幼児健診受診率	H28	99.6 %	H30	99.2 %	100 %	100 %
妊婦健診受診率	H28	86.4 %	H30	95.4 %	100 %	100 %
3歳児健診の虫歯有病率	H28	35.4 %	H30	28.8 %	15.0 %	15.0 %

(令和2年度～令和4年度)

令和元年度実施計画

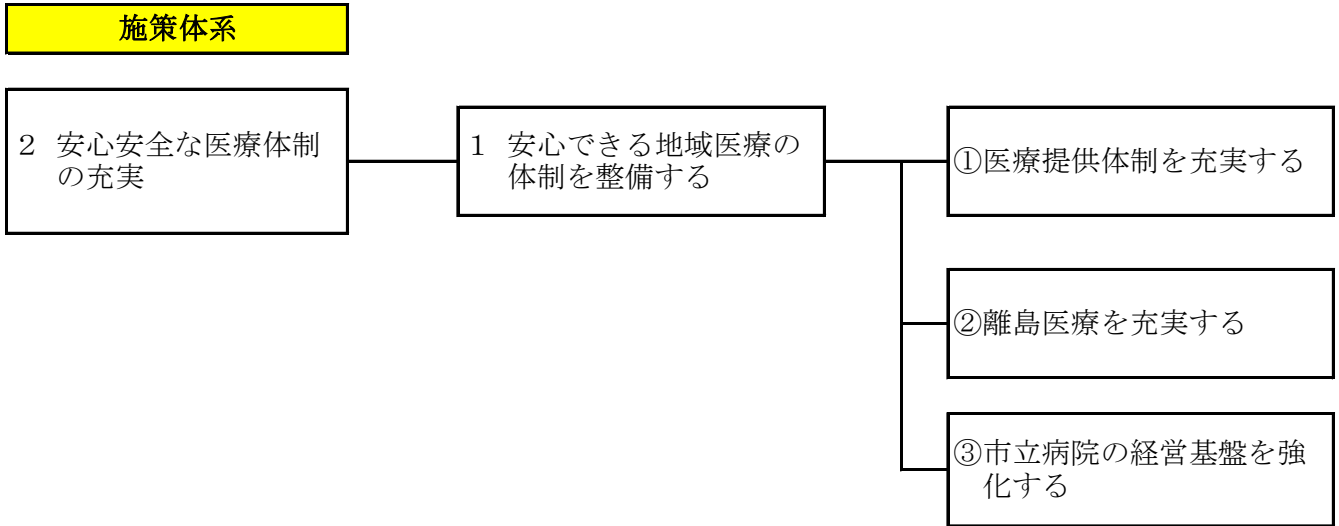
● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	R2	R3	R4	担当部署
生涯を通じた健康づくりを推進する	S	特定健康診査等事業費、特定健診受診率向上対策事業	特定健康診査・特定保健指導の実施及び受診率向上のための健康づくり推進員の配置や健康づくりポイント制度の実施	●	●	●	健康ほけん課
生涯を通じた健康づくりを推進する	S	がん検診事業	胃がん、肺がん、大腸がん、前立腺がん及びレディース検診の実施	●	●	●	健康ほけん課
生涯を通じた健康づくりを推進する	S	健康教育事業、健康相談事業	生活習慣病予防等の健康教育の実施及び健康相談	●	●	●	健康ほけん課
生涯を通じた健康づくりを推進する	S	予防接種事業	対象疾患への免疫力の向上、感染症の発症・重症化の防止、地域における感染症のまん延防止に対する予防接種の実施	●	●	●	こども未来課
生涯を通じた健康づくりを推進する	S	子育て支援事業	乳幼児の発達支援や保護者に対する育児支援及び乳児健診の実施	●	●	●	こども未来課
生涯を通じた健康づくりを推進する	S	幼児健康診査事業	1歳6か月児、3歳児を対象とした健診、5歳児を対象とした発達健診、保育所等訪問事業及び1歳6か月児から4歳未満児を対象としたフッ化物塗布の実施等	●	●	●	こども未来課
生涯を通じた健康づくりを推進する	S	子育て世代包括支援事業	母子に対する専門相談、市内の妊産婦及び乳幼児家庭を対象に子育て支援アプリ「おひさまネット」の配信等	●	●	●	こども未来課
生涯を通じた健康づくりを推進する	S	不妊治療支援事業	不妊治療にかかる費用の一部助成	●	●	●	こども未来課
生涯を通じた健康づくりを推進する	S	妊婦健康診査事業	安心して安全な出産を支援するため、妊娠中における健康診査の一部助成	●	●	●	こども未来課
生涯を通じた健康づくりを推進する	S	安心出産支援事業	妊婦健診時の交通費、超音波検査費用及び離島地域に居住する妊婦の出産に伴う宿泊費、交通費の一部助成	●	●	●	こども未来課

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト3
くらしをまもるプロジェクト【保健、医療、福祉】

2 安心安全な医療体制の充実



やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値 (令和4年度)	最終目標値 (令和9年度)
	年度	現況値	年度			
市立病院の経営基盤強化（経常収支比率）	H28	100.4%	H30	98.4%	102.0%	102.0%

(令和2年度～令和4年度)

令和元年度実施計画

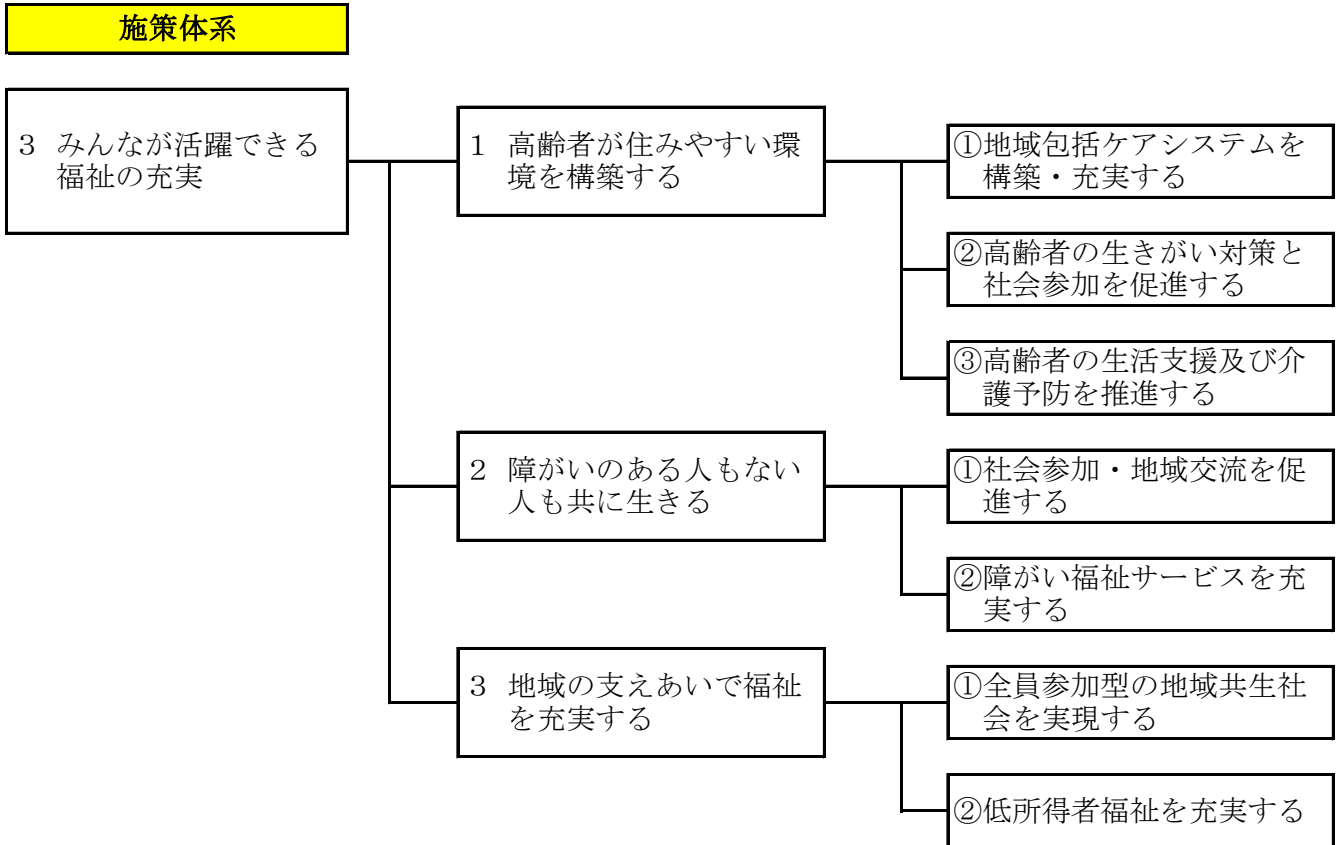
● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	R2	R3	R4	担当部署
安心できる地域医療の体制を整備する	H	医療機械器具整備事業	度島診療所、大島診療所及び大島歯科診療所における医療機器等の整備	●	●	●	健康ほけん課
安心できる地域医療の体制を整備する	H	医療施設等施設整備事業	大島診療所の建設	●	●	●	健康ほけん課
安心できる地域医療の体制を整備する	H	医療・看護用機器整備事業	平戸市民病院及び生月病院における医療・看護用機器等の整備	●	●	●	平戸市民病院 生月病院
安心できる地域医療の体制を整備する	H	施設整備事業	平戸市民病院における施設整備改修	●	●	●	平戸市民病院
安心できる地域医療の体制を整備する	H	厨房機器整備事業	厨房機器の更新及び新規導入	●	●	●	生月病院
安心できる地域医療の体制を整備する	S	地域医療人材育成事業	本市の勤務医の確保及び過疎・へき地の医療を担う人材育成	●	●	●	健康ほけん課
安心できる地域医療の体制を整備する	S	在宅当番医制整備事業	休日等における救急患者に対する医療体制の整備	●	●	●	健康ほけん課
安心できる地域医療の体制を整備する	S	二次救急医療体制事業	休日・夜間における重症救急患者に対する医療体制の整備	●	●	●	健康ほけん課

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト3
 暮らしをまもるプロジェクト【保健、医療、福祉】

3 みんなが活躍できる福祉の充実



やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値 (令和4年度)	最終目標値 (令和9年度)
	年度	現況値	年度			
高齢者自主組織の設置数	H28	135 団体	H30	164 団体	150 団体	160 団体
元気な高齢者の割合	H28	78.3 %	H30	81.3 %	80.0 %	82.0 %
認知症サポーター年間養成数	H28	324 人/年	H30	157 人/年	300 人/年	300 人/年
居住系サービス（グループホーム）の延べ利用者数	H28	1,421 人/年	H30	1,331 人/年	1,563 人/年	1,719 人/年
生活困窮者など就労支援による新規就労・増収者数	H28	8 人/年	H30	40 人/年	15 人/年	20 人/年

(令和2年度～令和4年度)

令和元年度実施計画

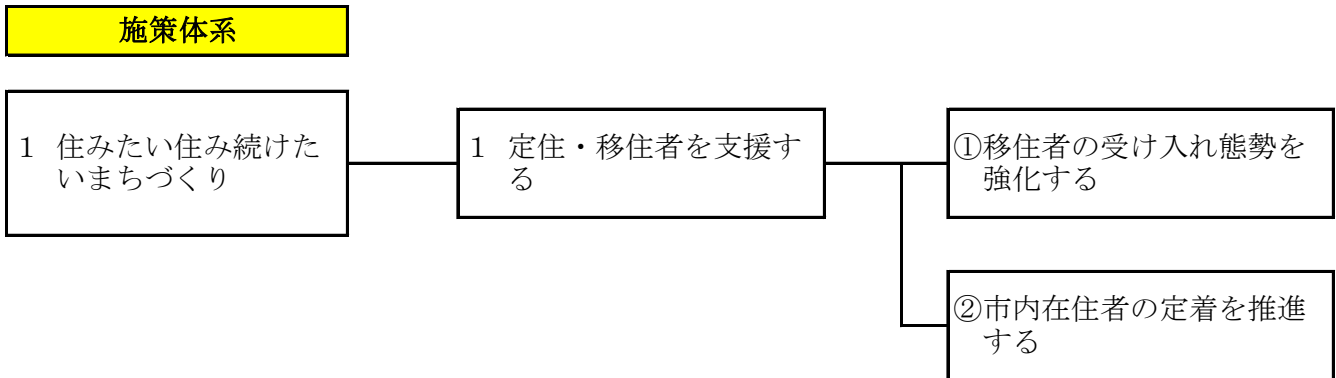
● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	R2	R3	R4	担当部署
高齢者が住みやすい環境を構築する	S	介護職人材確保支援事業	市内事業所に介護職として従事するものに対する報償金の支給及び事業所の実習生受け入れに対する支援	●	●	●	長寿介護課
高齢者が住みやすい環境を構築する	S	シルバー人材センター支援事業	健康で働く意欲と能力を持った高齢者に生きがいのある就業活動の場を提供する平戸市シルバー人材センターに対する支援	●	●	●	長寿介護課
高齢者が住みやすい環境を構築する	S	地域づくりによる介護予防推進支援事業	介護予防に取り組む場を市内全域に展開し、高齢者の心身機能の維持改善を図るため、各地域で住民主体の通いの場の立ち上げに対する支援を行う	●	●	●	長寿介護課
高齢者が住みやすい環境を構築する	S	高齢者いきいきおでかけ支援事業	高齢者の外出機会の拡大と社会参加の促進を図るため、タクシー・バス等にかかる費用を一部助成する	●	●	●	長寿介護課

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト4
 まちをつくるプロジェクト【定住・移住、自然環境、生活基盤】

1 住みたい住み続けたいまちづくり



やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値 (平成34年度)	最終目標値 (平成39年度)
	年度	現況値	年度			
市ホームページの移住ページアクセス数	H28	24,513 件/年	H30	40,367 件/年	30,000 件/年	35,000 件/年
移住相談件数	H28	93 件/年	H30	132 件/年	110 件/年	130 件/年
空き家バンク物件登録延べ件数	H28	35 件	H30	99 件	80 件	100 件
移住体験件数	H28	2 件/年	H30	16 件/年	10 件/年	12 件/年
婚姻数（届出件数）	H28	125 件/年	H30	96 件/年	100 件/年	100 件/年

(令和2年度～令和4年度)

令和元年度実施計画

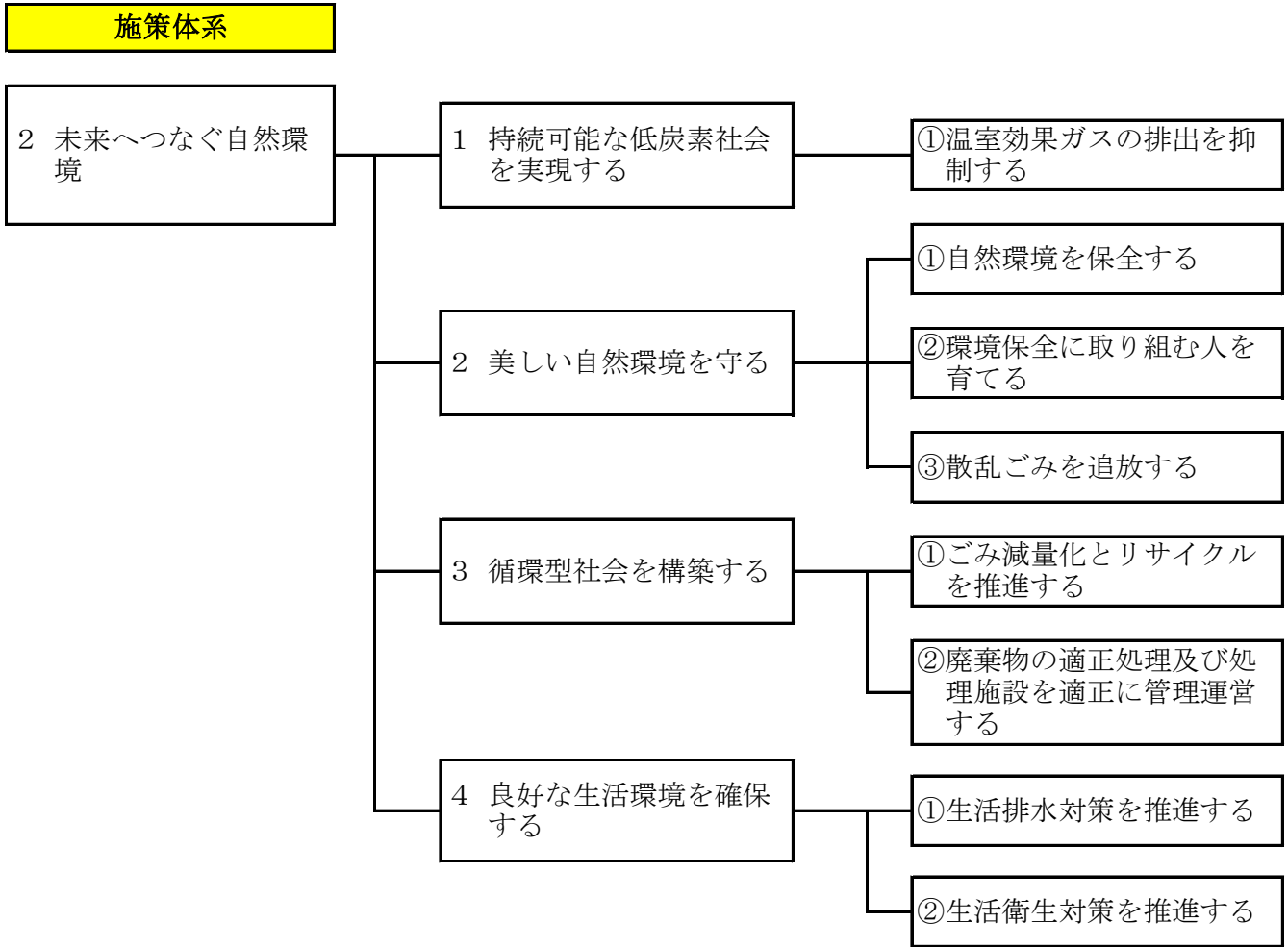
● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	R2	R3	R4	担当部署
定住・移住者を支援する	S	地域めぐりあい創出事業	少子化の要因とされている晩婚化及び未婚率の上昇に歯止めをかけるため婚活イベント等を実施し、男女の出会いの場を創出する	●	●	●	地域協働課
定住・移住者を支援する	S	移住定住環境整備事業	U I ターン者の住宅新築への補助、空き家バンクを介しての購入・改築補助及び引越し費用等に対する補助	●	●	●	地域協働課
定住・移住者を支援する	S	定住促進対策事業	移住希望者を対象とした相談会や市ホームページ等による定住関連の情報発信	●	●	●	地域協働課

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト4
 まちをつくるプロジェクト【定住・移住、自然環境、生活基盤】

2 未来へつなぐ自然環境



やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値 (令和4年度)	最終目標値 (令和9年度)
	年度	現況値	年度			
二酸化炭素排出量	H28	156,738 t/年	H30	151,791 t/年	140,558 t/年	128,044 t/年
リサイクル率	H28	22.3 %/年	H30	19.0 %/年	23.0 %/年	24.0 %/年
汚水処理人口普及率	H28	30.5 %	H30	33.3 %	35.0 %	40.0 %

(令和2年度～令和4年度)

令和元年度実施計画

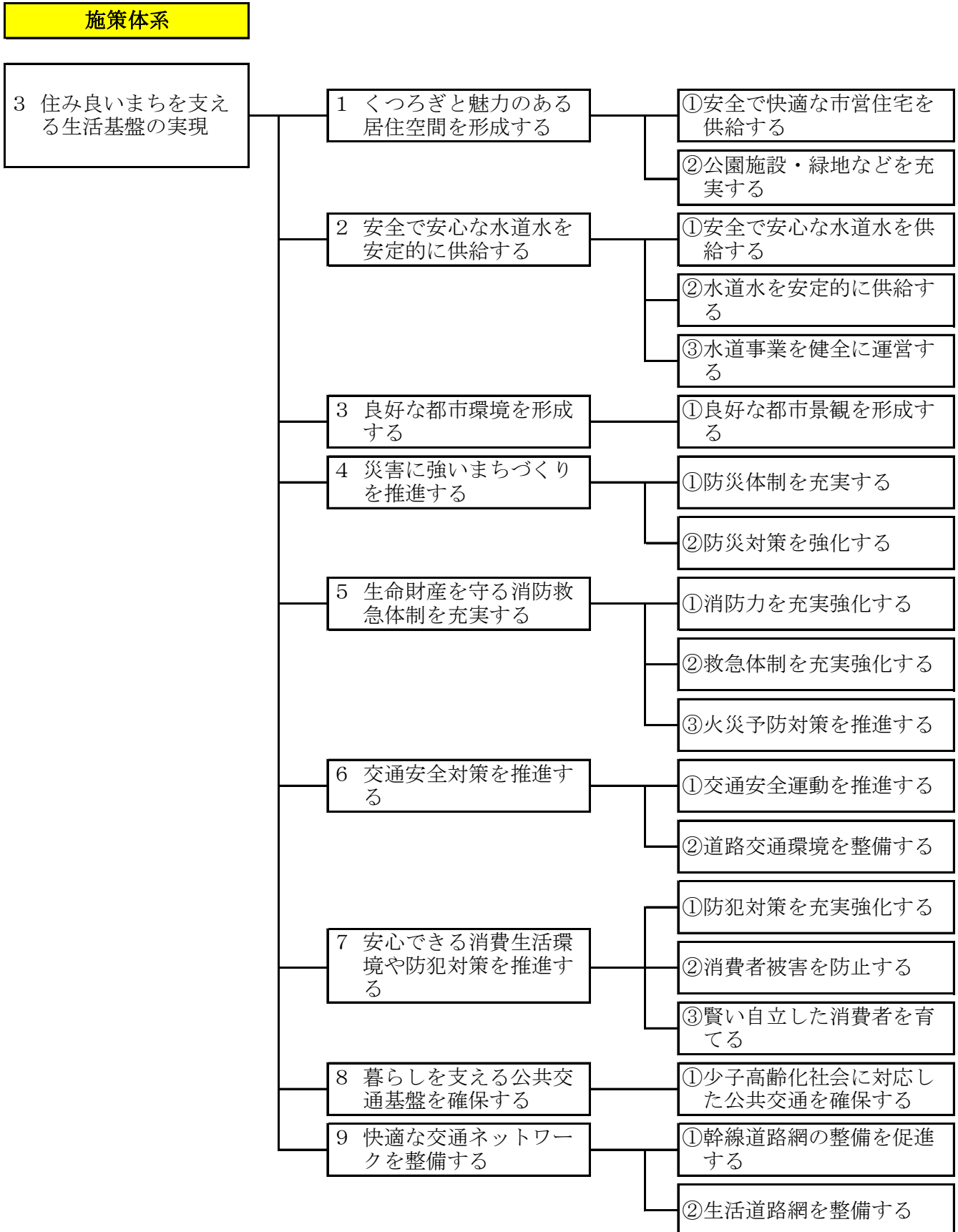
● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	R2	R3	R4	担当部署
持続可能な低炭素社会を実現する	H	平戸市住宅用太陽光発電システム設置促進事業	住宅用太陽光発電システム設置に対する補助	●			商工物産課
持続可能な低炭素社会を実現する	S	CO2排出ゼロ都市推進事業	資源物のリサイクル促進、焼却ごみ減量化によってCO2削減を図るための古紙回収等に対する補助	●	●	●	市民課
循環型社会を構築する	H	廃棄物処理施設解体事業	大島地区のごみ・し尿の広域化処理に伴い、廃止する旧ごみ処理施設・し尿処理施設の解体	●	●	●	市民課
循環型社会を構築する	H	ごみ収集車整備事業	老朽化が進んでいる塵芥車の購入	●			市民課
循環型社会を構築する	H	し尿収集車整備事業	老朽化が進んでいるし尿収集車の購入		●		市民課
循環型社会を構築する	S	最終処分場施設廃止事業	平戸及び田平の最終処分場の施設廃止に伴う覆土工事、観測設備の整備及び環境調査	●	●		市民課
良好な生活環境を確保する	H	浄化槽設置整備事業	生活雑排水とし尿を処理する合併浄化槽の設置に対する補助	●	●	●	市民課
良好な生活環境を確保する	H	火葬場施設解体事業	老朽化に伴い廃止した生月町人形石斎場の解体	●			市民課

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト4
 まちをつくるプロジェクト【定住・移住、自然環境、生活基盤】

3 住み良いまちを支える生活基盤の実現



やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値 (令和4年度)	最終目標値 (令和9年度)
	年度	現況値	年度			
上水道有収率	H28	79 %/年	H30	79.6 %/年	82 %/年	83 %/年
防災訓練実施件数	H28	23 件/年	H30	73 件/年	50 件/年	80 件/年
防災士資格取得者数	H28	90 人	H30	108 人	163 人	163 人
消防団員数	H28	1,045 人	H30	1,047 人	1,055 人	1,060 人
住宅用火災警報器設置率	H28	71.0 %	H30	72.5 %	74.0 %	78.0 %
消防水利充足率	H28	64.8 %	H30	64.9 %	66.0 %	67.0 %
交通事故発生件数	H28	59 件/年	H30	54 件/年	55 件/年	50 件/年
消費者被害額	H28	78,432 千円/年	H30	113,320 千円/年	47,000 千円/年	10,000 千円/年
離島航路（大島）便数	H28	5 便/日	H30	5 便/日	5 便/日	5 便/日
市道改良率	H28	42.5 %	H30	42.7 %	43.7 %	45.0 %
市道舗装率	H28	95.4 %	H30	95.5 %	96.7 %	98.0 %

(令和2年度～令和4年度)

令和元年度実施計画

● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	R2	R3	R4	担当部署
くつろぎと魅力のある居住空間を形成する	H	都市公園管理運営事業	都市公園施設長寿命化対策		●	●	都市計画課
くつろぎと魅力のある居住空間を形成する	H	公営住宅外壁改修事業	施設の老朽化に伴う外壁改修			●	都市計画課
くつろぎと魅力のある居住空間を形成する	H	公営住宅解体事業	老朽化が著しい危険住宅の解体	●	●	●	都市計画課
くつろぎと魅力のある居住空間を形成する	H	旧廃棄物処理施設跡地活用事業	市民が多目的に活用できるための広場、駐車場、東屋等を備えた公園の整備	●			市民課
安全で安心な水道水を安定的に供給する	H	平戸上水道基幹管路更新事業	上水道区域における老朽導送水管の更新	●	●	●	水道局
安全で安心な水道水を安定的に供給する	H	平戸上水道水道未普及地域解消事業	主師地区の送水施設及び配水施設の整備		●	●	水道局
安全で安心な水道水を安定的に供給する	H	老朽管路更新事業	老朽配水管等の布設替え	●	●	●	水道局
安全で安心な水道水を安定的に供給する	H	平戸浄水場施設更新整備事業	平戸浄水場の老朽施設の更新整備	●	●	●	水道局
安全で安心な水道水を安定的に供給する	H	神の川浄水場改修事業	老朽化に伴う神の川浄水場の改修	●	●	●	水道局
安全で安心な水道水を安定的に供給する	H	配水管老朽仕切弁等更新事業	平戸地区における老朽化した仕切弁の取替	●	●	●	水道局
良好な都市環境を形成する	H	港湾整備事業県工事負担金	県営事業で行う港湾整備に係る地元負担金 [大島港、平戸港、川内港、古江港、田平港]	●	●	●	水産課
良好な都市環境を形成する	H	美しいまちづくり推進事業	まちづくり景観資産に登録された建物の改修費補助	●	●		都市計画課

(令和2年度～令和4年度)

令和元年度実施計画

● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	R2	R3	R4	担当部署
良好な都市環境を形成する	H	街路整備事業	都市計画道路への電線類共同溝の整備 [土肥町線、臨港線]		●	●	都市計画課
良好な都市環境を形成する	S	空き家対策事業	老朽化した危険な空き家の除去に係る費用の一部助成	●	●	●	都市計画課
災害に強いまちづくりを推進する	H	生月地区デジタル同報系防災行政無線施設整備	生月地区の防災行政無線のデジタル化に伴う施設整備	●			総務課
災害に強いまちづくりを推進する	H	自然災害防止事業	宝亀漁港区域内における護岸の老朽化に伴う崩壊防止対策工事、大根坂漁港区域内における急傾斜地全体の補修工事及び古田漁港の石積護岸の補強	●			水産課
災害に強いまちづくりを推進する	H	急傾斜地崩壊対策事業	急傾斜地の崩壊対策事業 [木ヶ津(小田)地区]	●	●	●	建設課
災害に強いまちづくりを推進する	H	河川改良事業	河川の護岸改修、根固、浚渫等	●	●	●	建設課
災害に強いまちづくりを推進する	S	自主防災組織育成事業	自主防災組織の研修会、訓練の実施及び防災士の資格取得の推進	●	●	●	総務課
生命財産を守る消防救急体制を充実する	H	高規格救急自動車整備事業	高規格救急自動車の整備		●	●	消防本部
生命財産を守る消防救急体制を充実する	H	消防防災施設整備事業	消防格納庫、耐震性貯水槽、消火栓等の整備	●	●	●	消防本部
生命財産を守る消防救急体制を充実する	H	消防防災設備整備事業	消防ポンプ自動車、小型動力ポンプ付積載車等の整備	●	●	●	消防本部
生命財産を守る消防救急体制を充実する	H	消防出張所整備事業	耐震性に乏しく、老朽化が著しい生月出張所の建替え	●			消防本部
生命財産を守る消防救急体制を充実する	H	デジタル無線、通信指令台メンテナンス事業	消防デジタル無線及び通信指令台の無線機バッテリー、ネットワーク機器及びパソコンの更新		●		消防本部

(令和2年度～令和4年度)

令和元年度実施計画

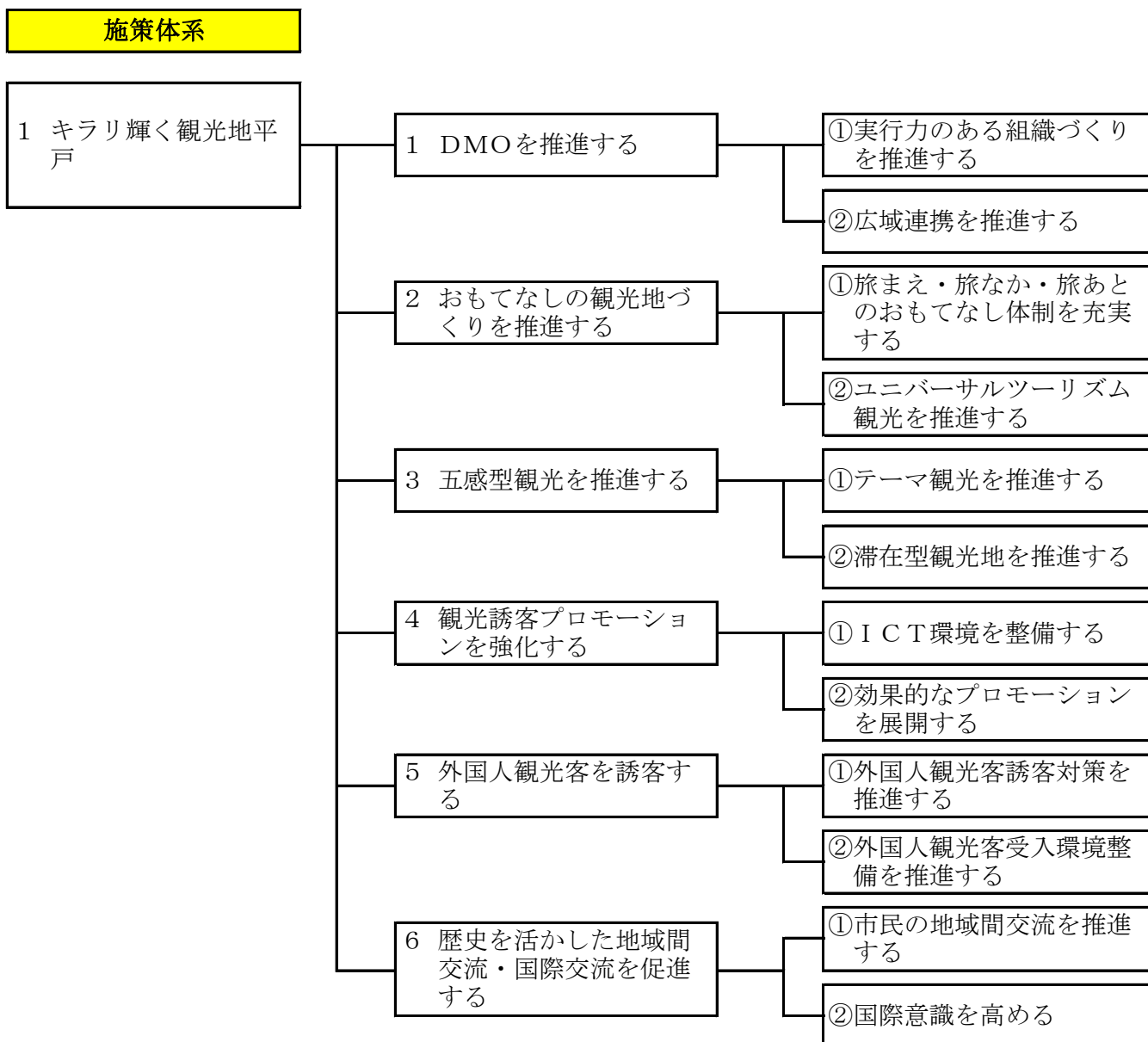
● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	R2	R3	R4	担当部署
安心できる消費生活環境や防犯対策を推進する	S	安全・安心まちづくり推進事業(防犯灯管理運営事業)	各地区で設置・維持管理を行っている防犯灯に対する補助	●	●	●	総務課
安心できる消費生活環境や防犯対策を推進する	S	消費者行政推進事業	消費生活相談に対応するための消費生活センターの設置	●	●	●	市民課
暮らしを支える公共交通基盤を確保する	H	松浦鉄道施設整備事業	松浦鉄道施設整備計画に基づく地域公共交通バリア解消促進事業及び老朽化施設単独整備事業	●	●	●	地域協働課
暮らしを支える公共交通基盤を確保する	S	路線バス維持対策事業	不採算路線を運行するバス事業者に対する運行補助及び中南部地区のふれあいバス運行業務委託	●	●	●	地域協働課
暮らしを支える公共交通基盤を確保する	S	離島航路対策事業	平戸～度島航路の運航事業者に対するの運航補助及び薄香港寄航時の臨時バス運行委託	●	●	●	地域協働課
快適な交通ネットワークを整備する	H	社会資本整備総合交付金事業	市道改良整備 [山中・紐差線(山中工区)、釜田線、山中・紐差線(大越工区)、北部海岸線(2工区)、神宮坂口線、法面補修、トンネル補修、橋梁長寿命化]	●	●	●	建設課
快適な交通ネットワークを整備する	H	過疎対策道路整備事業	過疎地域の市道改良整備 [山中・紐差線、荻田水尻線、緑ヶ岡線、大垣線、老部中央線、紐差線、明の川内線、以善中央線、旧田原崎二号線、杉山線、坂口線、緑ヶ岡二号線、宮方線、後平梅崎線(梅崎工区)、堂の元線、山田中央線、神船線(津吉工区)]	●	●	●	建設課
快適な交通ネットワークを整備する	H	辺地対策道路整備事業	辺地地域の市道改良整備 [深月線、生向線、石原線、長崎鼻線]	●	●	●	建設課
快適な交通ネットワークを整備する	H	道路整備事業	県営事業で行う道路改良整備に係る地元負担金 [国道383号ほか]	●	●	●	建設課
快適な交通ネットワークを整備する	H	道路単独改良事業	市道改良整備 [道路側溝整備、部分的な道路拡幅、舗装補修、防護柵設置・区画線設置・反射鏡設置、原材料支給]	●	●	●	建設課
快適な交通ネットワークを整備する	S	西九州自動車道建設促進事業	西九州自動車道の早期完成に向けた要望活動等	●	●	●	建設課
快適な交通ネットワークを整備する	S	道路愛護推進事業	市道の環境美化活動を行う市民団体への支援	●	●	●	建設課

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト5
たからをみせるプロジェクト【観光、文化、シティプロモーション】

1 キラリ輝く観光地平戸



やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値	最終目標値
	年度	現況値	年度		(令和4年度)	(令和9年度)
観光消費額	H28	9,563,403 千円/年	H30	10,395,849 千円/年	12,000,000 千円/年	11,500,000 千円/年
ボランティアガイド数	H28	59 人	H30	74 人	60 人	60 人
体験型観光客数	H28	8,914 人/年	H30	9,472 人/年	16,000 人/年	14,000 人/年
観光施設入場者数	H28	153,450 人/年	H30	163,188 人/年	200,000 人/年	250,000 人/年
宿泊客数	H28	211,837 人/年	H30	262,056 人/年	310,000 人/年	280,000 人/年
日帰り客数	H28	1,389,517 人/年	H30	1,378,252 人/年	1,500,000 人/年	1,550,000 人/年
平戸ホームページ (ほっこり平戸) アクセス数	H28	202,762 件/年	H30	247,712 件/年	300,000 件/年	350,000 件/年
平戸観光協会ホームページ アクセス数	H28	1,581,451 件/年	H30	1,670,436 件/年	2,500,000 件/年	3,000,000 件/年
外国人宿泊客数	H28	16,292 人/年	H30	22,912 人/年	22,000 人/年	25,000 人/年

(令和2年度～令和4年度)

令和元年度実施計画

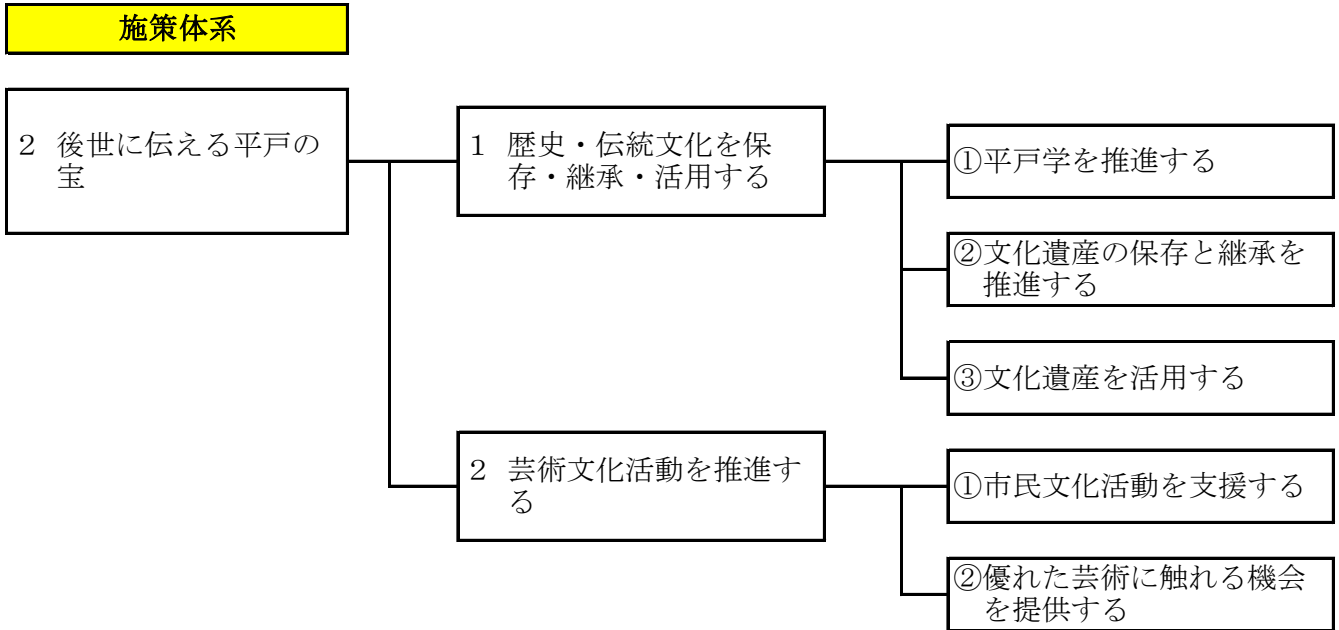
● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	R2	R3	R4	担当部署
DMOを推進する	S	観光人材育成プログラム事業	平戸観光協会のDMO化を目指すための組織改革や新しい観光戦略を構築する担当指導員の雇用支援	●			観光課
五感型観光を推進する	H	平戸城大規模改修事業	老朽化している平戸城天守閣・櫓等の施設改修及びライトアップ等のリニューアル事業	●	●		観光課
五感型観光を推進する	S	平戸城宿泊施設整備事業	平戸城の宿泊施設を活用した旅行商品の造成や、インバウンド誘客を図るための受入環境整備の推進	●	●		観光課
五感型観光を推進する	S	体験型観光推進事業	修学旅行の誘致のための民泊体験等の受け入れに対する支援	●	●	●	観光課
観光誘客プロモーションを強化する	S	観光宣伝ツール作成事業	国内外に平戸の観光情報を発信するためのパンフレット作成	●	●	●	観光課
外国人観光客を誘客する	S	九州オルレ平戸コース誘客促進事業	韓国人観光客等の誘客を目的とした九州オルレ平戸コースの推進	●	●	●	観光課
歴史を活かした地域間交流・国際交流を促進する	S	三浦按針没後400年事業	令和2年に没後400年の節目を迎えることから、遺徳を偲び、功績を検証し、深い歴史の魅力を発信する。	●			文化交流課

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト5
 たからをみせるプロジェクト【観光、文化、シティプロモーション】

2 後世に伝える平戸の宝



やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値 (令和4年度)	最終目標値 (令和9年度)
	年度	現況値	年度			
文化財の指定数	H28	213 件	H30	215 件	218 件	223 件
文化公演開催数	H28	8 回/年	H30	11 回/年	9 回/年	10 回/年

(令和2年度～令和4年度)

令和元年度実施計画

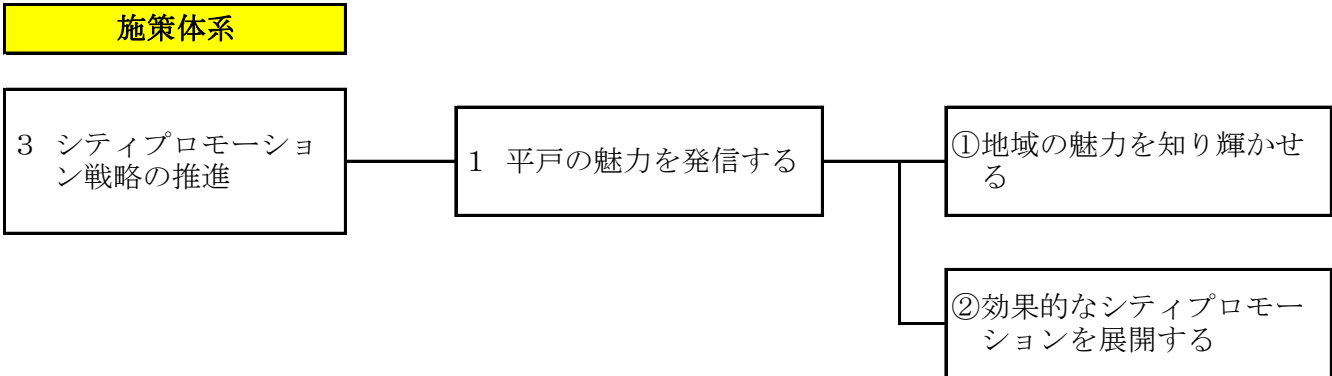
● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	R2	R3	R4	担当部署
歴史・伝統文化を保存・継承・活用する	H	平戸市大島村神浦重要伝統的建造物群保存整備事業	大島村神浦重要伝統的建造物群保存地区内の建造物の保存整備補助	●	●	●	文化交流課
歴史・伝統文化を保存・継承・活用する	H	重要文化的景観保護推進事業	重要文化的景観選定区域内の景観構成要素を修理修景し、適切な保存活用を行う	●	●	●	文化交流課
歴史・伝統文化を保存・継承・活用する	H	国指定名勝「棲霞園及び梅ヶ谷津借楽園」保存整備事業	国指定文化財の保存整備補助 [棲霞園、梅ヶ谷津借楽園]	●	●	●	文化交流課
歴史・伝統文化を保存・継承・活用する	H	重要文化財「田平天主堂」防災・耐震対策事業	田平天主堂の耐震工事にかかる調査・試験・解析を行う	●			文化交流課
歴史・伝統文化を保存・継承・活用する	H	平戸和蘭商館跡土地購入事業	史跡地内の民有地を公有化し、史跡の保護管理を図る	●			文化交流課
歴史・伝統文化を保存・継承・活用する	H	平戸オランダ商館整備事業	令和3年度に10周年の節目の年になることから、リニューアル等整備を行う	●			文化交流課
歴史・伝統文化を保存・継承・活用する	S	「平戸学」推進事業	平戸紀要の刊行、平戸学講座等の開催及び写真・映像デジタル化	●	●	●	文化交流課
歴史・伝統文化を保存・継承・活用する	S	世界遺産保全活用事業	世界遺産の保全と活用を図るため、普及啓発事業・受入体制事業等を行う	●	●	●	文化交流課

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト5
 たからをみせるプロジェクト【観光、文化、シティプロモーション】

3 シティプロモーション戦略の推進

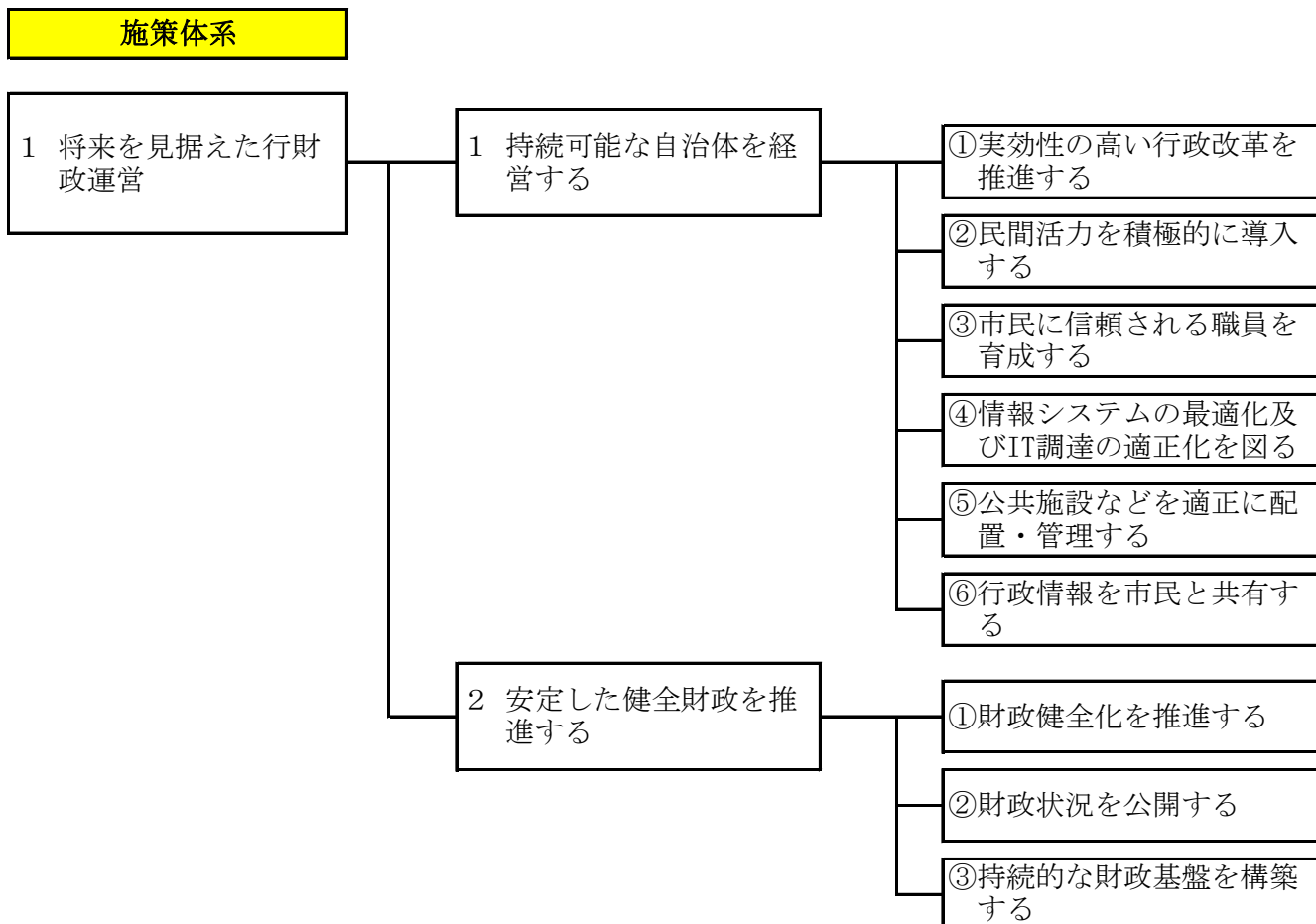


やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値 (令和4年度)	最終目標値 (令和9年度)
	年度	現況値	年度			
平戸市公式フェイスブックフォロワー数	H28	2,229人	H30	2,463人	5,000人	7,500人

基本プロジェクト6
ちからをつけるプロジェクト【行財政運営】

1 将来を見据えた行財政運営



やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値 (令和4年度)	最終目標値 (令和9年度)
	年度	現況値	年度			
市職員数（市立病院・診療所（事務職を除く。）及び消防職員を除いた正規職員）	H28	380人	H30	370人	367人	351人
経常収支比率	H28	90.3%/年	H30	92.5%/年	93.0%/年	90.0%/年
実質公債費比率	H28	6.9%/年	H30	5.7%/年	5.0%/年	8.0%/年
市債残高 (うち臨時財政対策債)	H28	283.4億円/ (80.0)年	H30	267.3億円/ (80.5)年	253.2億円/ (77.0)年	263.0億円/ (73.0)年

(令和2年度～令和4年度)

令和元年度実施計画

● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	R2	R3	R4	担当部署
持続可能な自治体を経営する	H	農業集落排水処理施設改修整備事業	施設運営健全化のため、合併浄化槽設置及び既存処理施設の改修			●	生月支所
安定した健全財政を推進する	S	ふるさと応援寄附金推進事業	ふるさと納税制度の理解者の増加と、新たな寄附者を募るために係る各種PR等の推進	●	●	●	企画財政課

H=ハード事業 S=ソフト事業

各プロジェクトに共通するやるばい指標

総合計画では、平成27年度に策定した「平戸市総合戦略」を包含することとしており、「平戸市総合戦略」で定められた数値目標及びK P Iについては、各プロジェクトに共通するやるばい指標（成果指標）とし、以下のとおりプロジェクト外で掲載します。

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値 (令和4年度)	最終目標値 (令和9年度)
	年度	現況値	年度			
市内事業所従業者数	H28	10,987人	H30	10,976人	11,034人	11,020人
平戸市は働き続けることができる環境にあると思う人の割合	H28	33.6%	H30	—%	50.0%	60.0%
ハローワークを通じた新規就職者数	H28	438人/年	H30	401人/年	430人/年	480人/年
育児休暇を取得した割合	H28	35.2%	H30	—%	45.0%	50.0%
父親が家事や育児に携わった時間	H28	241分/日	H30	—分/日	現況値以上	現況値以上
観光客数	H28	1,707,274人/年	H30	1,771,336人/年	1,965,000人/年	1,855,000人/年
平戸観光に期待したものについての満足度	H28	60.1%	H30	63.0%	70.0%	75.0%
漁業就業者数	H28	1,627人	H30	—人	1,472人	1,378人
農業就業者数	H28	1,931人	H30	—人	1,507人	1,212人
合計特殊出生率	H28	2.39	H30	2.32	現況値以上	現況値以上
平戸市は安心して結婚・妊娠・出産できるような環境・社会であると思う人の割合	H28	33.3%	H30	—%	50.0%	60.0%
20歳から49歳までの社会増減数	H28	△73人/年	H30	△129人/年	△55人/年	△40人/年
子どもを育てるための環境の良さに対する満足度	H28	56.2%	H30	—%	65.0%	70.0%
子育てをしていく上で経済的負担が大きいと思う人の割合	H28	87.4%	H30	—%	75.0%	65.0%
子どもに教育を受けさせるための環境の良さに対する満足度	H28	39.2%	H30	—%	50.0%	60.0%
これからも平戸市に住みたいと思う人の割合	H28	49.6%	H30	—%	55.0%	65.0%
平戸市は「住みたい・住み続けたい」と実感できるまちづくりができていると思う人の割合	H28	32.1%	H30	—%	45.0%	55.0%
社会増減数	H28	△253人/年	H30	△223人/年	△200人/年	△150人/年
市外からの移住世帯数	H28	33世帯/年	H30	63世帯/年	37世帯/年	40世帯/年
公共交通機関や道路など交通の利便性の高さに対する満足度	H28	21.1%	H30	—%	25.0%	30.0%
安心して暮らすことができる環境の良さについての満足度	H28	78.1%	H30	—%	80.0%	82.0%
自然の豊かさに対する満足度	H28	93.1%	H30	—%	95.0%	95.0%
地域のつながりの強さに対する満足度	H28	77.6%	H30	—%	80.0%	85.0%

2 財政計画

今後の人口の推計や現行制度など一定の条件を基礎として、令和2年度から4年度までの財政計画を策定したところ、歳入の根幹となる普通交付税の段階的縮減や公債費の増加により、厳しい財政状況が続くものと見込まれます。

また、これまで建設投資へ積極的に活用してきた合併特例事業債は、発行可能残額が3億8千円余りとなっており、これに代わる有利な財源の確保は困難な状況となっています。

今後、経常経費の負担軽減を図るため、行政改革推進計画、財政健全化計画及び定員適正化計画の着実な実施と、地域の特色を活かした産業振興による経済の活性化を図ることで税収等の自主財源の確保に努めます。

【歳入】

(単位:百万円)

区 分	平成30年度決算	令和元年度決算見込	令和2年度計画	令和3年度計画	令和4年度計画
地 方 税	2,809	2,800	2,754	2,691	2,670
地方譲与税等	827	857	810	874	874
地方交付税	10,804	10,498	10,290	9,986	9,930
分担金・負担金	119	125	66	61	58
使用料・手数料	314	322	313	313	314
国庫支出金	2,792	3,781	3,183	3,232	3,193
県支出金	2,103	2,427	1,778	1,725	1,684
財産収入	66	93	98	98	98
寄付金	639	1,002	1,000	1,000	1,000
繰入金	1,289	1,842	1,245	1,818	1,786
財政調整基金		86		712	719
減債基金		577			
繰越金	520	681			
諸収入	423	473	393	413	413
市債	2,492	4,939	3,455	2,255	1,756
歳入合計	25,197	29,840	25,385	24,466	23,776

【歳出】

(単位:百万円)

区 分	平成30年度決算	令和元年度決算見込	令和2年度計画	令和3年度計画	令和4年度計画
人件費	3,374	3,429	3,727	3,708	3,685
物件費	3,315	3,786	3,367	3,313	3,331
維持補修費	282	272	282	281	280
扶助費	4,320	4,584	4,537	4,527	4,519
補助費等	3,142	2,962	2,824	2,776	2,774
公債費	3,955	3,919	2,843	3,086	3,279
積立金	790	1,063	1,849	1,057	1,057
投資・出資・貸付金	225	579	315	351	310
繰出金	1,820	1,882	1,909	1,909	1,917
投資的経費	3,293	7,364	3,641	3,458	2,624
歳出合計	24,516	29,840	25,294	24,466	23,776
歳入歳出差引額	681	0	91	0	0
財政調整基金残高	2,809	2,809	2,733	2,738	2,423
減債基金現在高	3,206	2,888	2,382	1,746	1,749

＜推計方法＞

- 平成25年度からの行政改革推進計画及び財政健全化計画を反映しています。
- 令和2年度以降の収支については、元年度決算見込みを基礎とし、以下により推計しています。
 - (1) 市税は、推計人口の影響を考慮し積算しています。
 - (2) 普通交付税は、元年度現行制度を基礎として、推計人口及び市債の予定額を見込み積算しています。
 - (3) 特別交付税は、元年度決算見込額を基礎としています。
 - (4) 市債は、元年度決算見込み及び振興実施計画を基に積算しています。過疎地域自立支援促進特別事業費は、令和2年度までを見込んでいます。
 - (5) 扶助費は、過去の伸び率・人口推移等を勘案し積算しています。
 - (6) 公債費は、既に借り入れている市債の償還額と実施計画に伴う見込み額により積算しています。
 - (7) 投資的経費は、実施計画により積算しています。
 - (8) その他の歳入歳出については、近年の動向を基礎として全体を積算しています。